

指揮 園田隆一郎 ピアノ Budo  
Ryuichiro Sonoda, Conductor / Budo, Piano

チャイコフスキー × ラフマニノフ

6/16 2025  
[月]

19:00開演 18:15開場

サントリーホール

7:00 p.m. Monday, 16th June, 2025  
Suntory Hall

S席 ¥7,500 A席 ¥6,000 B席 ¥5,000  
C席 ¥4,000 U25 ¥1,500

チケット発売日：会員先行発売3.4(火) 一般3.11(火)  
[ご予約・お問い合わせ] パシフィックフィルハーモニア東京チケットデスク  
03-6206-7356(平日10-18時)

グルック(ワーグナー編)  
歌劇《オーリードのイフィジェニー》序曲

Gluck (arr. Wagner): "Iphigénie en Aulide" Overture

ラフマニノフ  
ピアノ協奏曲第2番 八短調 作品18

Rachmaninov: Piano Concerto No.2 in C minor, Op.18

チャイコフスキー  
交響曲第5番 ホ短調 作品64

Tchaikovsky: Symphony No.5 in E minor, Op.64





今回は、オペラで世界的な実績をあげているパシフィックフィルの指揮者・園田隆一郎が、チャイコフスキーやラフマニノフのロシア王道名曲で、いかなる表現を聴かせてくれるか? が大きな注目点。チャイコフスキーの交響曲第5番、ラフマニノフのピアノ協奏曲第2番ともに、メロディアスで濃厚な名曲だけに、歌わせることに長けた園田ならではのロマン溢れる快演が期待される。また、1曲目のグルックの歌劇「オーリードのイフィジエー」序曲は、古典的なオペラの大家の佳品をかのワーグナーが分厚く雄大な音楽に仕立てた作品。ここでは園田のオペラでの手腕が存分に発揮される。

ソリストのBudoは、YouTube急上昇クリエイターに選出された“クラシック”ピアニスト。確かなテクニックと新鮮な感性でクラシックの名曲を身近にしてくれる存在でもある。ラフマニノフの協奏曲第2番はYouTube等で第1楽章を披露している得意の演目だが、今回は全楽章の初演奏となるので、すでにファンになっている方にも未知の方にもフレッシュな体験をもたらしてくれるに違いない。

これは終始ステージから耳目を離せない濃密なコンサートだ。

柴田克彦(音楽評論家)

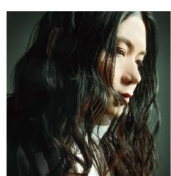
©Fabio Parenzan



## 園田隆一郎 指揮

RYUICHIRO SONODA

2006年、シエナのギアアーナ夏季音楽週間《トスカ》を指揮してデビュー。翌年、藤原歌劇団《ラ・ボエーム》を指揮して日本デビューを果たす。同年夏にはベザロのロッシェニ・オペラ・フェスティバル《ランスへの旅》を指揮、その後もジェノヴァ歌劇場、フランダース・オペラをはじめ、フィレンツェのトスカ・管弦楽団、カタニアのベリニ大劇場管弦楽団の演奏会を指揮。その後国内外のオペラへの出演、オーケストラとの共演を重ね、オペラ、シンフォニーの両分野で活躍する指揮者のひとりである。また、数々のオペラ歌手とのコンサートにおいて、共演ピアニストとしても評価が高い。2024年は、新国立劇場 高校生のためのオペラ鑑賞教室《トスカ》、東京文化会館オペラBOX《トスカ》、藤沢市民オペラ《魔笛》、2025年には、びわ湖ホール《三文オペラ》、札幌hitaruオペラプロジェクト《ドン・ジョヴァンニ》、藤原歌劇団《ロメオとジュリエット》、ひろしまオペラ・ネッサンス《セヴィリアの理髪師》、新国立劇場《オルフェオとエウリディーチェ》などのオペラ公演や、日本フィル&サントリーホール「にじくら 第6回」、山形交響楽団サンクスコンサートなどのオーケストラ演奏会へ出演を予定している。2004年シエナ・ロータリークラブ カルロ・コルシニ音楽賞、2005年第16回五島記念文化賞オペラ新人賞、2017年第16回齋藤秀雄メモリアル基金賞、令和4年度第73回芸術選奨文部科学大臣新人賞の各賞を受賞。パシフィックフィルハーモニア東京 指揮者。藤沢市民オペラ芸術監督。



## Budo ピアノ

BUDO

3歳よりピアノを始める。2005年夏渡仏、伝説のピアニスト＝エリック・ハイドシェックの自宅で薫陶を受ける。桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業後、ピアニストの道を一度断念し、単身カナダに渡り、音楽の喜びを再発見する。帰国後、YouTubeに演奏動画の投稿を開始、独自の世界観で、超絶技巧のクラシック音楽を奏でる動画が100万回再生を超え、急上昇クリエイターに選出。YouTubeチャンネル登録者数は12万人を突破(25年2月現在)。サントリーホールや東京国際フォーラム、平安神宮などで行われる国内主要クラシックフェスや音楽イベントにも多数出演。ミュージカル「のだめカンタービレ」では劇中ピアノ演奏を務めた。2024年にはサントリー

ホールでのリサイタルを完売し、全国ツアーをやり遂げる。同年11月にBillboard Live YOKOHAMAにて開催したリサイタルでは、照明演出、自動演奏ピアノとの2台ピアノ、など革新的なチャレンジをするなど、今後の活動から目が離せない。2025年6月にはパシフィックフィルハーモニア東京定期演奏会で、ラフマニノフピアノ協奏曲第2番全楽章での出演が予定されている。さらに夏には全国7都市にて「Budo Classic All Time Best 2025」を開催予定。ツアー千秋楽8月8日はサントリーホールでの公演となる。

## パシフィックフィルハーモニア東京 管弦楽

PACIFIC PHILHARMONIA TOKYO

1990年に設立。定期演奏会等の自主公演の他、オペラ、バレエ、音楽鑑賞教室、レコーディング、テレビ・ラジオ出演など幅広く活動。また2017年からポップス定期演奏会を開催し、アニメ・ゲーム音楽など各界のアーティストと共演を続けている。2018年からは楽団誕生の地である練馬で練馬定期演奏会を開催し、地元へ根差した活動も行っている。2022年4月には飯森範親が音楽監督に就任し、さらに楽団名を「パシフィックフィルハーモニア東京」へ改称して、更なる飛躍を目指す。音楽監督/飯森範親、指揮者/園田隆一郎、ポップスエグゼクティブプロデューサー/藤原いくろう

### チケット [全席指定 消費税10%込]

S席 ¥7,500 / A席 ¥6,000

B席 ¥5,000 / C席 ¥4,000 / U25 ¥1,500

※U25はPPTチケットデスクのみ取扱い

ppt.or.jp

パシフィックフィルハーモニア東京



03-6206-7356

PPTチケットデスク(平日10-18時)



### プレイガイド

□ サントリーホールチケットセンターチケット売り場

0570-55-0017 (10:00~18:00、休館日・年末年始は休業)

□ イープラス  
eplus.jp/



□ チケットぴあ  
t.pia.jp/ [Pコード] 293-976



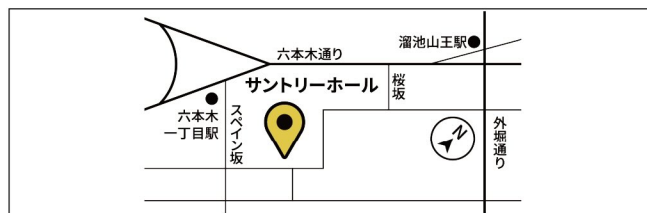
### 割引

□ 定期会員割 10%OFF

□ シニア割(60歳以上) 10%OFF

□ ユニバーサル割 10%OFF

### 会場



### サントリーホール

〒107-8403 東京都港区赤坂1-13-1

溜池山王駅(東京メトロ銀座線・南北線)徒歩7分

六本木1丁目(東京メトロ南北線)徒歩5分

パシフィックフィルハーモニア東京の最新情報や  
公演活動については、公式HP・SNSをご覧ください。



WEB



X(旧Twitter)



Instagram



Facebook

※ 未就学児の入場はご遠慮ください

※ やむを得ず出演者・曲目が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

※ 転売は固くお断りいたします。

※ 公演中止の場合を除きキャンセル・払い戻しはできません。